

「伝える－阪神・淡路大震災の教訓－」出版記念

震災の教訓発信シンポジウム

参加無料

日時：平成21年3月22日（日）13：30～16：00
場所：神戸学院大学ポートアイランドキャンパス B号館3階講義室
主催：兵庫県、ひょうご安全の日推進県民会議、復興フォローアップ委員会

阪神・淡路大震災から14年が経過し、被災地でも震災の風化が危惧されています。このため、県では、震災の重要な教訓100項目を選び、分かりやすく、広く伝えていくための冊子「伝える－阪神・淡路大震災の教訓－」を出版することとしており、このたび、出版を記念して、災害文化の定着に向け、震災の教訓の継承・発信をテーマとした「震災の教訓発信シンポジウム」を開催しますので皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム

1 基調講演（13：35～14：20）

「災害文化の定着に向けて～阪神・淡路大震災の取り組み」
室崎 益輝氏（関西学院大学教授、復興フォローアップ委員会座長）

2 パネルディスカッション（14：30～16：00）

テーマ：「大震災の教訓を伝える」

コーディネーター



室崎 益輝氏

（むろさき・よしてる）京都大学、神戸大学で建築と防火等の研究に携わり、87年に神戸大学工学部教授、96年に神戸大学都市安全研究センター教授。08年から現職。独立行政法人消防研究所理事長、消防庁消防研究センター所長、中央防災会議・兵庫県防災会議・神戸市防災会議の各専門委員等を歴任。復興フォローアップ委員会座長。

パネリスト



伊藤 和明氏

（いとう・かずあき）
元NHK解説委員（災害・防災分野専任）
中央防災会議「災害教訓の継承に関する専門調査会」座長
防災情報機構特定非営利活動法人会長



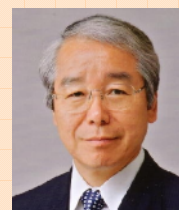
壺東 篤氏

（いっとう・あつし）
人と防災未来センター・ユース震災語り部
特定非営利活動法人NGO活動教育研究センター事務局員



平野 啓子氏

（ひらの・けいこ）
キャスター
大阪芸術大学放送学科教授
中央防災会議「災害教訓の継承に関する専門調査会」委員



兵庫県知事
井戸 敏三
（いど・としぞう）

会場案内図



神戸学院大学
ポートアイランドキャンパス
B号館 3階講義室

〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3
電話 078-974-1551(代表)

JR「三ノ宮」駅、阪急・阪神・地下鉄「三宮」駅より、神戸新交通ポートライナー「市民病院前」駅下車。西へ徒歩約6分。

お申込み方法

参加をご希望のかたは、下記申込書にご記入の上、ファックスまたは電子メールにてお申し込みください。

【申し込み期限】 平成21年3月18日(水)

【お申し込み・お問い合わせ先】

兵庫県 企画県民部防災企画局防災企画課防災事業係
住 所 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1
電子メール: bousaikakuka@pref.hyogo.lg.jp
電 話: 078-341-7711(内線: 5386)
ファックス: 078-362-9914

震災の教訓発信シンポジウム 参加申込書

ご住所			
ふりがな お名前			ほか 名
所属団体			
電 話		ファックス	

会場の都合上、定員(500名)になり次第、申込受付を締め切らせていただきます。
なお、お申込み時点で、既に受付が終了していた場合は、その旨、ご連絡させていただきます。
参加証等は発行しませんので、当日、直接会場にお来ください。
会場に参加者用駐車場はありませんので、ご来場は、公共交通機関をご利用ください。
ご記入いただいた住所、氏名等の情報は、本行事に関する事務手続き以外に使用しません。